



屋久島環境保全シンボルマーク

平成29年度版

利用のご案内



公益財団法人 屋久島環境文化財団
屋久島環境文化研修センター

屋久島へのアクセス

平成28年10月現在の運行状況です。
変更になる可能性もございます。
ご了承ください。

○ 飛行機

大阪伊丹空港 ⇄ 屋久島空港：1日1便

福岡空港 ⇄ 屋久島空港：1日1便

鹿児島空港 ⇄ 屋久島空港：1日3～6便

* 問い合わせ先：JAL 予約センター 0570-025-071

○ 高速船

鹿児島本港南埠頭 ⇄ 宮之浦港または安房港

夏ダイヤ（3月～9月）：1日7往復

冬ダイヤ（10月～2月）：1日5～6往復

* 問い合わせ先：種子屋久高速船予約センター（団体専用）

099-223-5688

○ フェリー

フェリー屋久島2 鹿児島本港南埠頭 ⇄ 宮之浦港：1日1便

* 問い合わせ先：折田汽船予約センター

099-226-0731

はいびすかす 鹿児島（谷山港）⇄ 宮之浦港：1日1便

* 問い合わせ先：鹿商海運予約センター

099-261-7000

フェリー太陽 種子島島間港 ⇄ 宮之浦港：1日1便

* 問い合わせ先：屋久島町役場

0997-42-1373

※詳しくは各ホームページを参考にしてください。



屋久島の森に住む精霊

「まるりん」

アクセス

飛行機

伊丹空港→屋久島空港（1時間35分）

福岡空港→屋久島空港（1時間5分）

鹿児島空港→屋久島空港（35分）

高速船

鹿児島港→宮之浦港/安房港（2時間～2時間半）

フェリー

鹿児島港→宮之浦港（4時間）



平成29年度屋久島環境文化研修センター利用方法

I 研修センターについて

屋久島環境文化研修センターは、鹿児島県および屋久島町が設立した環境学習を行う研修施設です。

屋久島の優れた自然の中で、何千年にもわたってつくりあげられてきた自然と人間の関わり（私たちは、「環境文化」と呼んでいます。）を学ぶため、研修プログラムを提供しています。

II 研修の目的

「気づき・発見する・感動する」をテーマに、五感をフルに使った心に響く研修ができます。

4つの出会い

①「人」 ②「自然」 ③「常識」 ④「自分」



さまざまな出会いと発見が共感と感動を呼び、豊かな人間性を育みます

III 研修センター利用当日までの流れ

- 1 年度内利用については、事前予約制です。電話もしくは、直接来館して予約してください。短時間研修については、当日受付・受講できるものもあります。
- 2 平成29年4月～平成30年3月の予約は、平成28年11月21日（月）頃から12月5日（月）当日消印有効で受け付けます。決定通知は12月中に送付する予定です。それ以降は先着順となります。
また平成29年度屋久島環境文化研修センター研修申込書の提出は、原則郵送をお願いします。（屋久島は光回線ではなく電話回線のみです。そのためメールやFAXの場合、タイムラグが生じたり、届かないことがあります。これらの場合は確認の電話をお願いします。FAX 0 9 9 7 - 4 9 - 7 0 1 5）
- 3 利用日の前月15日までに研修計画書や申請書等の書類を提出してください。
これを超えますと食堂の利用ができないことがあります。
※ 申請書類一式は、ホームページからダウンロードできます。
【http://yakushima.or.jp/static/accept_download.php】
- 4 研修計画書は、団体代表者の方に作成してもらいますが、担当の方は実りある研修になるように、職員と研修計画の最終調整をしてください。
- 5 食事数の変更連絡
全日程における食事数の変更は、宿泊する2日前の17時が締め切りです。
これ以降は全額キャンセル料が生じます。

IV 研修について

- 1 利用できる団体（原則10名以上より受入を行います。最大50名です。なお幼児が含まれる場合はご相談ください。）
①小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、短期大学、大学、大学院、各種専門学校など。

- ②学校の部活動，PTA，クラス会，地域子ども会，スポーツ関係団体，文化関係団体など。
- ③研修を目的とした企業，官公庁など。
- ④その他，当財団理事長が認めた団体はどなたでもご利用になれます。ただし，営利を目的とした活動（販売や勧誘など），政治活動，宗教活動を行うことはできません。
- ※当施設を利用される場合は，成人された引率者が必要です。例えば小学生だけの団体はご利用になれません。

2 利用できない日

- ①年末年始（12月29日から1月3日まで）
- ②原則毎週月曜日。ただし，希望があれば利用できますので，お気軽にご相談ください。
- ③宿泊棟が満室の場合。
- ④当館の事業や工事の場合。

3 宿泊研修について

- ①研修センターに宿泊することで，昼間と夜間の研修プログラムを組み合わせることができ，幅広い充実した研修が展開できます。
- ②特別宿泊棟は1部屋2人，一般宿泊棟は1部屋4人まで利用できます。
- ③県内学校で教育課程でのご利用の場合，料金の減免措置があります。
- ④一泊につき，3つ程度の研修プログラムを実施する必要があります。

4 一日研修（宿泊を伴わない2時間以上の研修）

- ①昼間の研修プログラムを複数組み合わせた研修ができます。
- ②県内学校で教育課程でのご利用の場合，料金の減免措置があります。

5 短時間研修（宿泊を伴わない2時間以内の研修）

- ①昼間の研修プログラムを一つ行います。
- ②当日受付・受講もできますが，業務の都合上受講できない場合もあります。事前の予約・確認をお願いします。
- ③県内学校で教育課程でのご利用の場合，料金の減免措置があります。

※ 各研修につきましては，別紙「平成29年度研修予定プログラム一覧」の中から，希望するプログラムを選んで受講できます。具体的な内容については，HPをご覧くださいか，直接お問い合わせください。

6 マイクロバスの利用について

宿泊・一日研修中は，定員25名のマイクロバスが利用できます。基本的に運行時間は午前8時30分から17時15分です。これを超える場合は，研修計画を立てる段階でご相談ください。その他御団体で民間バスを手配していただく場合がございます。

V 研修計画書の作成について

- 1 利用目的やテーマを明確にした研修計画を作成してください。
- 2 参加者が主体的に参加し，環境に対する興味関心を高められるよう努めてください。
- 3 引率責任者は，参加者の共通理解と実践を図り，危険防止に関して細心の

注意を図ってください。

4 荒天時の計画も作成してください。

5 各団体に対して担当インストラクターがご相談に応じます。その他ご不明な点をご連絡ください。

VI 服装・携行品について

1 洗面道具，着替え等衣類，雨具（上下に分かれるレインウェア），タオル，その他野外活動に必要なもの

2 靴は履き慣れたものがのぞましいです。場合によってはトレッキングシューズを手配していただくことがございます。またタイドプールの観察など岩場に行く際，サンダル等では怪我をすることがあります。活動中は安全な履き物をお願いします。

3 医薬品の提供はできませんので，各団体・個人でご用意ください。なお活動中の怪我については応急措置のみを行います。病院への搬送は基本的に各団体で行ってください。

VII 施設の説明

1 交流ゾーン

(1) エントランスホール

来館者へのインフォメーションスペースとして，屋久島に関するパンフレット・資料などを準備しています。

(2) 談話コーナー

来館者同士が会話を楽しむスペースです。自販機やネット接続のパソコンが一台置いてあります。

(3) 食堂

宿泊者のお食事は，食堂で行います。（セルフ）給茶器を設置して，いつでもお茶が飲めるようにしています。



（エントランス）

2 宿泊棟

(1) 一般宿泊室は，洋室（2段ベッド×2）が8室と和室が2室あります。特別宿泊室は，洋室（ベッド×2）が4室，和室が1室あります。

(2) 宿泊室には，洗面所・トイレが設置してありますが，テレビ・冷蔵庫・浴衣・タオル等は備えておりません。

3 研修棟

(1) レクチャー室（1・2・3）

室内での研修プログラムや会議等で利用します。人数や目的に合わせて利用できます。

(2) 視聴覚室各種AV機器（パソコン・プロジェクター等）があります。講演会や研修会など利用になれます。



（レクチャー室）

(3) 自然ライブラリー

自然環境や屋久島に関する図鑑などが2000点以上あります。研修の合間に自由に利用できます。

4 浴室

一般宿泊室に浴室はありません。別棟の大浴場を利用していただきます。ボディーソープ・シャンプー及びドライヤーは備え付けてあります。



(浴室)

Ⅷ 利用にあたっての留意事項

- 1 入館は、原則午前 8 時 30 分から午後 4 時 30 分の間となっています。
- 2 研修中の事故等備えて、各団体で傷害保険に加入してください。
- 3 当センターは、研修施設です。一般の宿泊施設とは異なる決まりがあります。詳しい内容については、お問い合わせください。
- 4 平成 29 年度研修予定プログラム一覧にない研修は基本的に行えません。その他の研修をご希望の団体は、予約時にお問い合わせください。

Ⅸ 料金（平成 28 年 10 月現在）

1 宿泊施設利用料

区 分	金 額
一般宿泊室	1 人 1 泊 2,100 円
特別宿泊室	1 人 1 泊 3,160 円
キャンプ場	1 人 1 泊 1,060 円

※ 鹿児島県内の学校の教育課程等に基づく利用の場合や障害者手帳の交付を受けている方、鹿児島県立学校職員については、減免措置があります。

2 受講料

区 分		宿泊研修		一日研修	短時間
		1 泊目	2 泊目以降 1 泊		
一 般	ファンクラブ会員以外	2,060 円	1,030 円	780 円	210 円
	ファンクラブ会員	1,550 円	780 円	520 円	110 円
高校生	県外	1,550 円	780 円	520 円	210 円
	県内・教育課程	520 円	310 円	210 円	110 円
	県内・その他	1,030 円	520 円	310 円	110 円
中学生	県外	1,030 円	520 円	520 円	110 円
小学生	県内・教育課程	520 円	310 円	110 円	110 円
	県内・その他	780 円	420 円	210 円	110 円

※ 1 外部講師依頼研修を受講される場合は、別途講師料が必要となります。

※ 2 星空観察（夜）だけの短時間研修の御利用は、別料金がかかります。

※ 3 幼稚園・保育園の団体受入は、別料金がかかります。

3 食事料

区 分	金 額（大人）	金 額（小人）
朝 食	1 人 360 円	1 人 310 円
昼 食	1 人 520 円	1 人 420 円
夕 食	1 人 780 円	1 人 570 円

※ 4 中学生以上は大人料金になります。

※ 5 人数の変更などは、宿泊予定日の 2 日前の 17 時までに連絡してください。

※ 6 食堂以外（弁当等）は、利用者で手配をしてください。

■お支払いについて(お願い)

宿泊施設利用料、受講料、食事料、材料費についての料金は、原則現金による当日払いとなっています。入所されましたら、直ちに担当者へお支払いください。

4 材料費 ※大人・小人は材料費同額

区 分	金 額
屋久杉木工クラフト	材料費 360 円（紙ヤスリ、金具代等を含む）
星座クラフト	材料費 310 円（スチロール板代等を含む）
植物拓本	材料費 110 円（和紙、墨等を含む）
ネイチャークラフト	材料費 310 円（スチロール板、コルクボード等を含む）

※ 7 受講料と併せて上記材料費が必要です。

※ 8 野外炊飯やキャンプファイヤー用の薪代は 1 団体につき 500 円です

5 環境学習関連施設等の料金（研修の際には、受講料と併せて必要になります。）

屋久島環境文化村センター 観覧料（大型映像・展示ホール） （団体料金：20 名以上）	一 般	520 円（団体 420 円）
	高・大学生	360 円（団体 290 円）
	小・中学生	260 円（団体 210 円）
屋久島町歴史民俗資料館 入館料（団体料金：20 名以上）	大 人	100 円（団体 70 円）
	小・中・高校生	50 円（団体 30 円）
屋久杉自然館 入館料（団体料金：20 名以上）	大 人	600 円（団体 500 円）
	高・大学生	400 円（団体 300 円）
	小・中学生	300 円（団体 200 円）
ヤクスギランド・白谷雲水峡 協力金（団体料金：15 名以上）	高校生以上 500 円予定 （団体 400 円予定）	
屋久島世界遺産センター	入館無料	

*平成 29 年より協力金等の値上げが予定されています。

平成29年度研修予定プログラム一覧

* 所要時間は目安です。今年度より協力金等が値上げ・新設になる予定です。(現状一般300円→予定500円, 現状団体250円→予定400円)

室内研修

	研 修 名	荒天時 対応	定員	所要時間(分)	研 修 内 容
1	屋久島の概要	○	80	60	スクリーンに写真などを写しながら、屋久島の自然や文化について、わかりやすく説明します。
2	天文教室(室内レクチャーのみ)	○	80	80	スクリーンに写真などを写しながら、季節に合わせた屋久島で見える星々や星座にまつわる神話・伝説についてわかりやすく解説します。
3	室内ネイチャーゲーム	○	50	120	ゲームを通して、さまざまな感覚を使いながら自然について体感的に学び、自然への共感や接し方を学ぶことができます。
4	室内ウォークラリー	○	50	120	一定時間内に館内地図に示されているチェックポイントを巡り、屋久島に関するクイズを解き、得点を競います。
5	アイスブレイク	○	50	90	ゲームを通して、初対面の人同士が会おう場面などの緊張を解きほぐします。集まった人を和ませ、コミュニケーションをとりやすい雰囲気を作ります。

クラフト

	研 修 名	荒天時 対応	定員	所要時間(分)	研 修 内 容
1	屋久杉木エクラフト	○	50	90	屋久杉の木片を削ったり、磨いたりして、自分だけのオリジナルキーホルダーやペンダントを作ります。創作するおもしろさを味わいながら、屋久杉の性質やその歴史を学ぶことができます。
2	植物拓本	○	50	60	身近にある植物を採集し、その姿を墨と紙を使う「湿拓」という技法を使って細部まで写し取ります。拓本の方法・植物の構造を学び、植物への関心を高めます。※材料採集まで活動に入れる場合、さらに30分程度の時間が必要です。
3	星座クラフト	○	50	90	暗闇で光る星座絵を作ります。創作を通して、季節の星座や神話を知り、星や宇宙への関心を高めます。
4	ネイチャークラフト「森の贈り物」	○	50	90	森の中で集めた自然の素材を使って、自分だけのオリジナルフォトスタンドを作ります。創作するおもしろさを味わうとともに、自然への関心を高めます。※材料採集まで活動に入れる場合、さらに1時間程度の時間が必要です。
5	ネイチャークラフト「海の送り物」	○	50	90	海岸で集めた自然の素材を使って、自分だけのオリジナルフォトスタンドを作ります。創作するおもしろさを味わうとともに、自然への関心を高めます。※材料採集まで活動に入れる場合、さらに1時間程度の時間が必要です。

自然観察活動

△…小雨対応可

	研 修 名	荒天時 対応	定員	所要時間(分)	研 修 内 容
1	7000年の森観察	△	50	60～120	センター内にある「7000年の森」の樹木(スギの人工林、照葉樹林)や野草を観察し、里地の森の姿が学ぶことができます。
2	ヤクスギランド観察	△	50	60(30分コース) 120(50分コース) 210(80分コース) 330(150分コース) ※80分・150分コースは 昼食時間を含む	屋久杉の森の観察活動を通して、自然と人間の共生の歴史が体感できます。30分コース・50分コース・80分コース・150分コースの4コースがあり、それぞれをコースタイムの2～2.5倍かけてじっくりと観察しながら歩きます。雨具が必要です。また、80分コース・150分コースはトレッキングシューズも必要です。※協力金有(島民及び中学生以下は無料、平成29年度より値上げ予定)
3	白谷雲水峡観察	△	50	300～360 (楠川歩道經由太鼓岩 往復コース) ※昼食時間を含む	コケの生い茂る森の観察活動を通して、ヤクスギランドとはまた違った自然と人間の共生の歴史が体感出来ます。標高差400mほどのトレッキングとなり、トレッキングシューズやレインウェア等の装備が必要になります。※協力金有(島民及び中学生以下は無料、平成29年度より値上げ予定)
4	西部林道観察	△	50	30～60	世界遺産地域の西部林道を歩き、屋久島における自然保護の歴史や植物の垂直分布、動植物の生態など自然とのかかわり方が学ぶことができます。基本的に舗装路を歩きます。
5	タイドプール観察(5～9月)	×	50	120～180	タイドプール(潮だまり)の観察を通して、海の生物や海の満ち引き、黒潮の影響などについて体験しながら学ぶことができます。春牧集落の春田浜と栗生集落の塚崎の2カ所です。かかとがついており、足が覆われているシューズが望ましいです。また、干潮の時間に行くとより多くの生物観察ができます。※塚崎でシャワーを使う場合は協力金有
6	川の生物観察(6～9月) ※宿泊研修限定	×	30	120	川の生物の観察を通して、身近な水辺に生きる生物について学ぶこと出来ます。水着や着替え・シューズ等の装備が必要になります。
7	千尋の滝観察	○	50	30	滝の観察を通して、屋久島の形成や水の循環について学ぶことができます。
8	大川の滝観察	○	50	30	滝の観察を通して、屋久島の形成や水の循環について学ぶことができます。
9	夜の昆虫観察(7～9月) ※宿泊研修限定	×	50	80	ライトトラップに集まった昆虫を観察し、その特徴や生態を学ぶことができます。
10	星空観察(事前レクチャー含む) ※宿泊研修限定	×	50	80	季節ごとの星座を学び、天体望遠鏡で星の観察をすることで宇宙への知識が深まります。室内でのレクチャー後に実際の星空を観察します。

野外活動

△…小雨対応可

	研 修 名	荒天時 対応	定員	所要時間(分)	研 修 内 容
1	ネイチャーゲーム	×	50	120	ゲームを通して、さまざまな感覚を使いながら自然について、体感的に学びます。自然への共感や接し方を学ぶことができます。
2	7000年の森ウォークラリー	△	50	120	一定時間内に、館内地図に示されているチェックポイントで屋久島の自然に関するクイズを解き、得点を競うことで自然と知識が深まります。
3	ナイトハイク ※宿泊研修限定	△	50	80	センター周辺の「夜の森」を歩き、人工の音や光が届かない森で、真っ暗闇に息づく野生動物や植物の気配を五感を使って全身で自然を感じ取ることで、豊かな感性を育みます。
4	ヤクスギランドウォークラリー	△	50	120	クイズを解きながらヤクスギランド内を歩き、屋久杉の森の不思議に目を向けながら、屋久島の自然や歴史について学ぶことができます。
5	キャンプファイヤー	×	50	120	焚き火を囲みながら、ゲームを通して親睦を深めます。また、儀式などを通して火のありがたみを学ぶことができます。※別途費用が必要

環境保全活動

	研 修 名	荒天時 対応	定員	所要時間(分)	研 修 内 容
1	清掃美化活動(海岸・里地)	×	50	90	身近な海岸や里地の清掃ボランティア活動を通してその現状を知り、自然と人との関わりや環境保全のあり方について考えます。※場所は要相談

外部講師依頼研修

	研 修 名	荒天時 対応	定員	所要時間(分)	研 修 内 容
1	里のエコツアー(集落散策)	○	25	120	地元の案内人による歴史・文化の解説を聞きながら集落散策を行うことで山と人との関わり合いを再認識することができます。※別途費用が必要
2	サバ節工場見学	○	25	120	屋久島の名産であるサバ節工場を見学し、製造工程や漁業と人との関わり等について学ぶことができます。
3	屋久杉木工場見学	○	25	120	屋久杉木工場を見学し、製造工程や屋久杉の利用や人との関わり等について学ぶことができます。
4	ポンカン・タンカン園見学	×	25	120	ポンカン・タンカン園を見学し、果樹生産過程や猿害対策等、屋久島の農業について学ぶことができます。

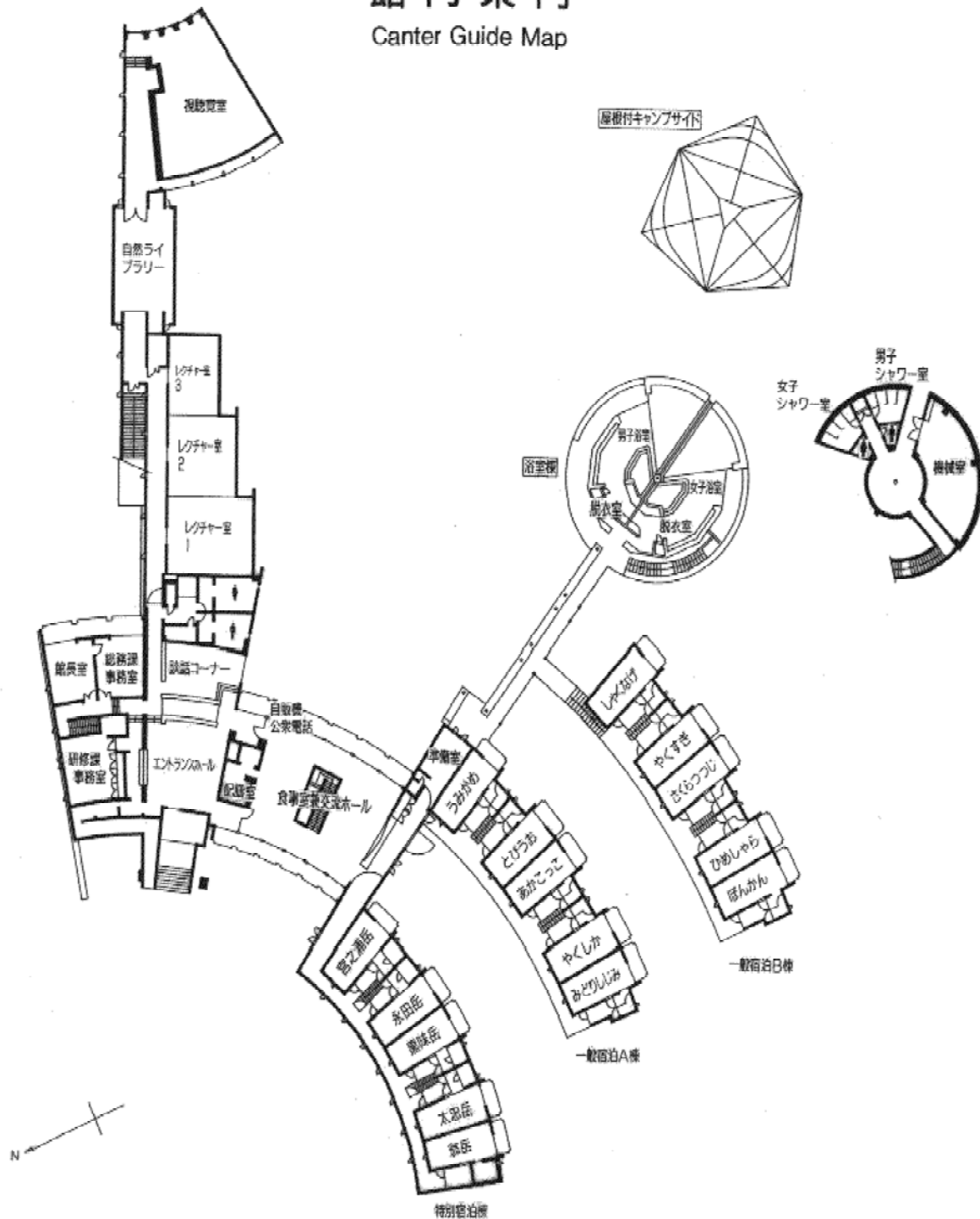
外部施設研修

	研 修 名	荒天時 対応	定員	所要時間(分)	研 修 内 容
1	屋久島環境文化村センター見学	○	50	60	展示・映像等による屋久島の総合的な情報や自然と人との関わりについて学ぶことができます。※別途費用が必要
2	屋久島町歴史民俗資料館見学	○	50	30	貴重な展示物をもとに、縄文時代から続く衣・食・住・仕事等、屋久島における生活の歴史について学ぶことができます。※別途費用が必要
3	屋久島世界遺産センター見学	○	50	30	自然保護官(レンジャー)による解説や展示物等により、屋久島の自然環境と世界自然遺産の保護について学ぶことができます。※解説が必要な場合は要相談
4	屋久杉自然館見学	○	50	90	屋久杉の特徴や屋久島の森と人とのかかわりについてジオラマや縄文杉の枝などの様々な展示物を見ることで体感的に学ぶことができます。※別途費用が必要
5	クリーンサポートセンター見学	×	50	60	リサイクル施設を見学し、屋久島でのゴミの行方や環境保全について学ぶことができます。

館内図

館内案内

Canter Guide Map



活動の様子



ヤクスギランド観察



西部林道観察



タイドプール観察



星空観察



屋久杉木エクラフト



野外炊飯

(公財) 屋久島環境文化財団 屋久島環境文化研修センター
〒891-4311 熊毛郡屋久島町安房2739番地343
TEL0997-46-2900 FAX0997-49-7015
HP <http://www.yakushima.or.jp>